

路線バス運転士の1日～高速編～

長谷川 圭輔

成田空港線 1 便の主な乗務の流れ

- 03:15 ● 出勤・点呼
- 03:40 ● 国際十王交通
新島車庫 発車
- 04:00 ● 熊谷駅南口 発車
- 04:40 ● 鴻巣駅東口 発車
- 05:15 ● 久喜市菖蒲 発車
バスターミナル
- 07:00 ● 成田空港
第 2 ターミナル 到着
- 07:05 ● 第 1 ターミナル 到着
- 07:10 ● 第 3 ターミナル 到着
- 07:25 ● 千葉交通
成田営業所 到着
- 10:05 ● 千葉交通
成田営業所 発車
- 10:20 ● 成田空港
第 3 ターミナル 発車
- 10:25 ● 第 2 ターミナル 発車
- 10:30 ● 第 1 ターミナル 発車
- 12:15 ● 久喜市菖蒲 到着
バスターミナル
- 12:45 ● 鴻巣駅東口 到着
- 13:20 ● 熊谷駅南口 到着
- 13:35 ● 国際十王交通
新島車庫 到着
- 13:45 ● 点呼・退勤



点呼の様子。運行管理者とともに1日の乗務に関する確認をしています。



ハンマーを使って点検します。異常がないかを確認していきます。



安全運行中の田中運転士。バスは空港内へ進んでいきます。

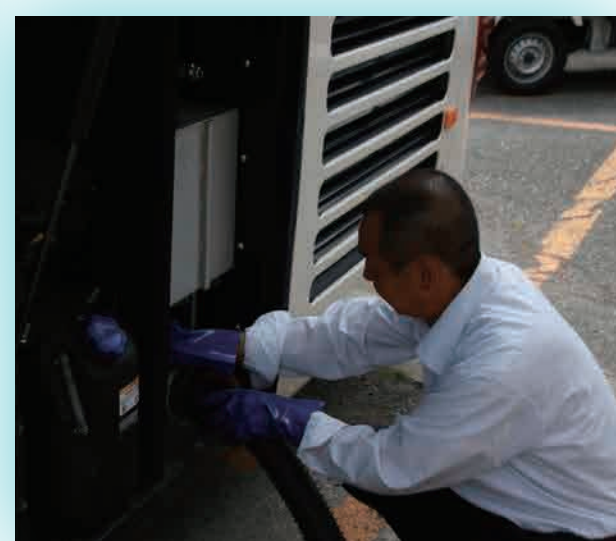


千葉交通の運転士休憩所



乗務前には必ずアルコールチェック

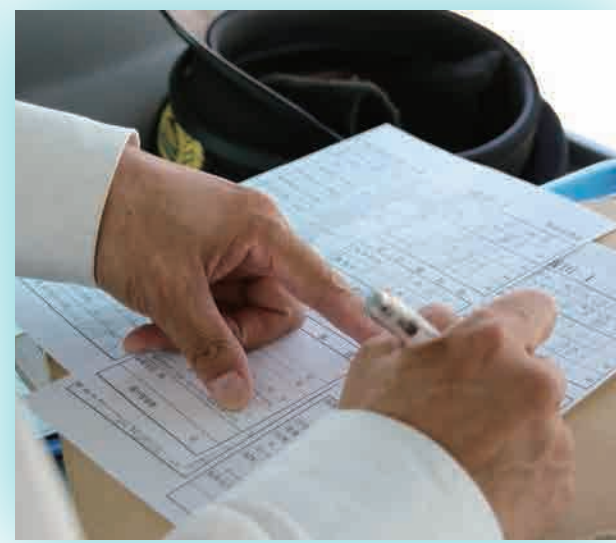
他会社のバスと並ぶのは高速バスならではの！



トイレ清掃の様子



快適な利用のために洗車は欠かせません



乗務日報を仕上げ、点呼に向かいます。



← 成田1便の行路表

I. 出勤～乗務まで

あたりはまだ真っ暗な午前3時すぎ、この日の成田空港行き的高速バス1便を担当する運転手さんが新島車庫に出勤してきました。

出勤すると、まずは運行管理室に向かい、アルコールチェックを行います。続いて出勤簿に判子を押し、乗務員IDカード・エンジンキー・行路表・運賃収受箱の金庫・手荷物用の札・現時点までに予約されている乗客名簿などを受け取り、担当するバスのもとへ向かいます。

担当するバスに乗り込むと、はじめにメインスイッチを入れ、バスの電気系統を立ち上げます。次に点検を行います。日常点検表に従い、ライトが点灯しているか、ハンマーや目視によるタイヤ周りの異常がないか、エンジンルームを開けてオイルや異常がないかなど、さまざまな項目を確認していきます。点検後、行路表に従い、運行系統設定機に今回乗務するダイヤを入力します。

ここまで終わったら、再度運行管理室へ行き、点呼を行います。ここでは、運行管理者とともに本日の乗務や安全運行に向けてのさまざまな事項の確認をしたり、定時運行に向けて時計を正確に合わせたりします。点呼終了後は出口付近までバスを移動し、出発時刻まで待機します。

II. 新島車庫 → 成田空港の乗務

バスは定刻通り3時40分新島車庫を出発しました。成田空港行きでは途中、熊谷駅南口、鴻巣駅東口、久喜市菖蒲バスターミナルで乗客を乗せ、成田空港へ向かいます。その際、チケットを確認し、荷物を預ける乗客がいた場合は荷物に札を付けてトランクに載せます。菖蒲バスターミナルから先は高速道路に入り、一路成田空港を目指します。

7時前に高速道路を降り、終点の成田空港までもうすぐです。成田空港では、第2→第1→第3ターミナルの順で乗客を降ろしていきます。途中、道路混雑もなくバスは定刻通り、成田空港に到着しました。荷物を預けた乗客に対しては、乗車時に渡した控えと引き換えに荷物を受け渡します。

これで「行き」の1便の乗務は終了です。



チケットの確認もドライバーの仕事です



大きい荷物はトランクにお預かりします

III. 千葉交通の車庫へ入庫～休憩～出庫

乗客を降ろしたあとは、成田空港に併設されたバスプールや千葉交通成田営業所まで回送していきます。駐車場には駐車スペースごとに番号が割り振られており、所定の番号に駐車します。

休憩時間では、昼食をとったり、仮眠を取ったり、次の乗務に向けた準備等を行います。この日はまず、バスプールに駐車し、成田空港内で食事を済ませました。その後、千葉交通営業所に向かい、熊谷方面行きの2便の出庫時間まで待機します。出庫前には、再度アルコールチェックを行い、データをスマートフォンを利用して会社へ送信し、乗務中の飲酒を防止します。千葉交通の営業所には休憩スペースが設けてあり、出庫まで休憩することが可能となっています。

午前10時頃、千葉交通成田営業所を出発し、成田空港へ向かいます。

IV. 成田空港 → 新島車庫の乗務

続いて、新島車庫行の乗務になります。帰りは「2便」での運行になります。バスは定刻通り10時20分に出発しました。熊谷方面への乗務の際は第3→第2→第1ターミナルの順に乗客を乗せていきます。1便と同じように、チケットの確認や荷物の受け取りをし、新島車庫に向けて運行していきます。

道路状況も良好であったため、バスは遅れることなくそれぞれのバス停まで乗客を届けることができました。これで2便の乗務は終了となります。

V. 乗務終了～退勤

終点の新島車庫に到着後、はじめに給油を行います。この日の給油量は80ℓでした。次にトイレの洗浄を行います。高速車にはトイレがあり、車両後方にトイレタンクが設置されています。タンクにホースをつなぐことで清掃ができるようになっています。

次に洗車を行います。洗車は毎回するわけではありませんが、この日は朝方の雨の影響で汚れが目立っていたため洗車をしました。洗車はまず、洗車機で行い、水滴が乾かないうちにすばやく水切りを行っていきます。この水切りをすばやく行わないと水垢が残ってしまい、汚れとして目立ってしまうため、洗車の中でも特にこの作業が重要だといいます。続いて、仕上げの拭き取り作業を行い、車体の洗車は終わります。

続いて車内清掃に移ります。車内清掃では、掃き掃除やモップ掛け、窓ふきをしていきます。清掃終了後、バスを駐車位置に戻し、乗務日報を仕上げバスを降ります。最後に営業所にて点呼を行い、エンジンキーや乗務日報などを受け渡します。これで1日の業務が終了し退勤となります。お疲れさまでした。

お世話になった運転士さん

今回、「高速バス運転手の1日密着」に協力して下さった運転手さんは、国際十王交通の田中雅史さん。普段の乗務では2172号車【日野レインボーII(SDG-KR290J1)】に乗務されています。今回の調査では、とても丁寧にいろいろと教えてくださいました。

ご協力、ありがとうございました！



田中運転士と相棒の2172号車